

今、ここから
「日本の未来」を構想する！

“ポスト3・11”の近未来展望と行動

2011.7.10

日本未来学会 和田雄志

何が起こった？ これからどうなる？

◆従来型の災害復旧・復興モデルからの逸脱



震災・津波・原発・経済波及～「文明災」(梅原猛)？
「先が見えない」(広域&長期の深刻な放射能汚染)
「お上にまかせておけない！」

◆2011年3月11日 東日本大震災(人災)の根本原因はどこに



在来の社会システムの根本的見直しが不可欠

◆中長期的未来シナリオが不可欠



20年～50年オーダーでの未来予測と対策立案

3つのポイント

- 1) 中長期的な影響の予測と対応
- 2) 持続型社会 (Sustainable Society) の構築戦略
- 3) ネクスト・クライシスへの準備

ポイント1：「中長期的な影響の予測と対応」

1) 震災の長期的影響と対応

＞対経済・地域・人間(心身両面)

2) 原発・放射能の長期的影響と対応

＞「前例のない事態」への対処方策

3) 誰がイニシアティブをとるのか？

＞新しい意思決定・反映の仕組みが必要

ポイント2：「持続型社会の構築戦略」

- 1) 新たな発想による再建・復興プラン
 > 地域間連携、異分野交流、規制緩和
- 2) 20世紀型システム崩壊～持続可能コミュニティ
 > 日本全体の再デザイン、脱東京一極集中
- 3) 持続可能なエネルギー路線のリアリティ
 > 耕作放棄地のソーラーは○？

ポイント3：「ネクスト・クライシス対応」

1) 先が見えない原発・放射能クライシス

2) 東京直下型地震

3) 東海・東南海・南海地震(三連動地震・津波)

当面のアクションプラン

- 1) 未来学会にポスト3・11プラットフォーム構築
- 2) 今秋、ワークショップ第2弾(エネルギー、電力)
- 3) 年末、ワークショップ第3弾(内容は未定)